

2026年12月期 第1四半期 プレゼンテーション

ルネサス エレクトロニクス株式会社
2026年4月24日

2026年 第1四半期決算説明資料

経営者が意思決定する際に使用する指標 (以下Non-GAAPベース) を資料上開示しております。Non-GAAP連結業績は、財務会計上の数値 (国際財務報告基準: IFRS) から非経常的な項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したもので、当社グループの恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しております。

当社は、通期の業績予想に代えて、翌四半期の業績予想を開示しております。

注意事項

- **IFRS適用:** グローバルな事業展開を推進していくことを踏まえ、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に、2018年12月期の有価証券報告書における連結財務諸表より、IFRSを任意適用しております。
- **Non-GAAP業績値:** 財務会計上の数値 (IFRS) から非経常的な項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したものです。具体的には、企業買収に伴い、認識した無形資産の償却額およびその他のPPA (取得原価の配分) 影響額、株式報酬費用や当社グループが控除すべきと判断する一過性の利益や損失などを控除もしくは調整しております。また、2026年2月に事業譲渡を発表したタイミング事業については、2026年2月以降、Non-GAAP業績値から除外しております。
- **業績予想の開示方法:** 2019年12月期第1四半期の業績予想から、業績予想の開示方法をレンジ形式に変更し、「Non-GAAPベース」にて売上総利益率・営業利益率を開示することといたしました。なお、売上総利益率および営業利益率は、売上収益予想の中間値により算出しております。
- **報告セグメントの集計方法:** 2024年12月期第1四半期における組織変更に伴い、報告セグメントの集計方法について、従来の製品軸による集計方法から、売上収益を実際の用途に基づき集計する方法に変更しております。

2026年12月期 第1四半期 決算概要

NON-GAAP

(億円)	2025年12月期		2026年12月期					タイミング事業補正後 ³		
	第1四半期 (1-3月)	第4四半期 (10-12月)	第1四半期 (1-3月) 予想	第1四半期 (1-3月) 実績	前年同期比 (YoY)	前四半期比 (QoQ)	予想比 ¹ (2/5時点)	第1四半期 (1-3月) 予想	第1四半期 (1-3月) 実績	予想比 ¹ (補正後)
売上収益	3,088	3,509	3,750 (±75)	3,723	+20.6%	+6.1%	-0.7%	3,641	3,691	+1.4%
売上収益 (為替影響除く)	-	-	-	-	+16.0%	+3.3%	-1.5%	-	-	+0.5%
売上総利益率	56.7%	59.3%	58.5%	59.2%	+2.4pts	-0.1pt	+0.7pt	58.0%	59.1%	+1.1pts
営業利益 (率)	838 (27.1%)	1,080 (30.8%)	32.0%	1,254 (33.7%)	+416 (+6.5pts)	+174 (+2.9pts)	(+1.7pts)	31.0%	1,237 (33.5%)	(+2.5pts)
EBITDA ²	1,035	1,278	-	1,462	+427	+184	-	-	-	-
親会社の所有者に 帰属する当期利益	733	900	-	1,029	+297	+129	-	-	-	-
1米ドル=	154円	152円	154円	156円	2円 円安	4円 円安	2円 円安	154円	156円	2円 円安
1ユーロ=	161円	176円	182円	183円	23円 円安	7円 円安	1円 円安	182円	183円	1円 円安

1. 各数値は売上収益予想レンジの中央値との対比 2. 営業利益+減価償却費及び償却費 3. 予想および実績から2026年1月を含めタイミング事業を除外して算出した参考数値



2026年12月期 第1四半期 売上収益・売上総利益率・営業利益率

タイミング事業補正後¹

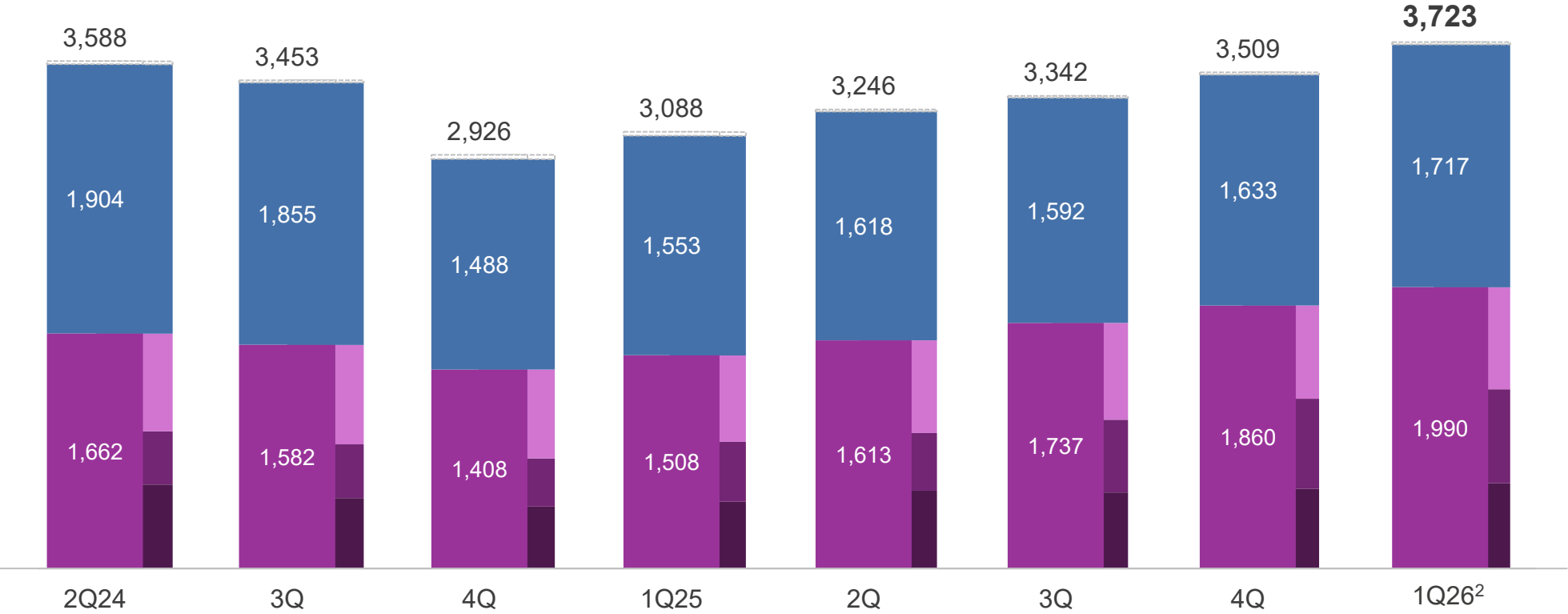
	全社合計	予想比	前四半期比 (QoQ)	自動車向け 事業	産業・インフラ・IoT 向け事業
売上収益	3,691 億円 予想比: +1.4% QoQ: +7.9%	+	+	1,716 億円 予想比: + QoQ: +5.4%	1,959 億円 予想比: + QoQ: +10.3%
売上 総利益率	59.1 % 予想比: +1.1pts QoQ: +0.3pt	+ ▲ ミックス改善 ▲ 製造費用減	+ ▲ 円安	56.2 % QoQ: -0.3pt	61.9 % QoQ: +0.8pt
営業 利益率	33.5 % 予想比: +2.5pts QoQ: +3.6pts	+ ▲ 売上総利益増 ▲ 営業費用減	+ ▲ 売上総利益増 ▲ 営業費用減	35.9 % QoQ: +1.6pts	31.9 % QoQ: +9.0pts

1. 予想および実績から2026年1月を含めタイミング事業を除外して算出した参考数値

売上収益 四半期推移

NON-GAAP

(億円) ■自動車向け事業 ■産業向け事業 ■インフラ向け事業 ■IoT向け事業 □その他



全社売上収益¹

YoY: +20.6% (+16.0%)
QoQ: +6.1% (+3.3%)

自動車向け事業¹

YoY: +10.6% (+4.5%)
QoQ: +5.2% (+4.2%)

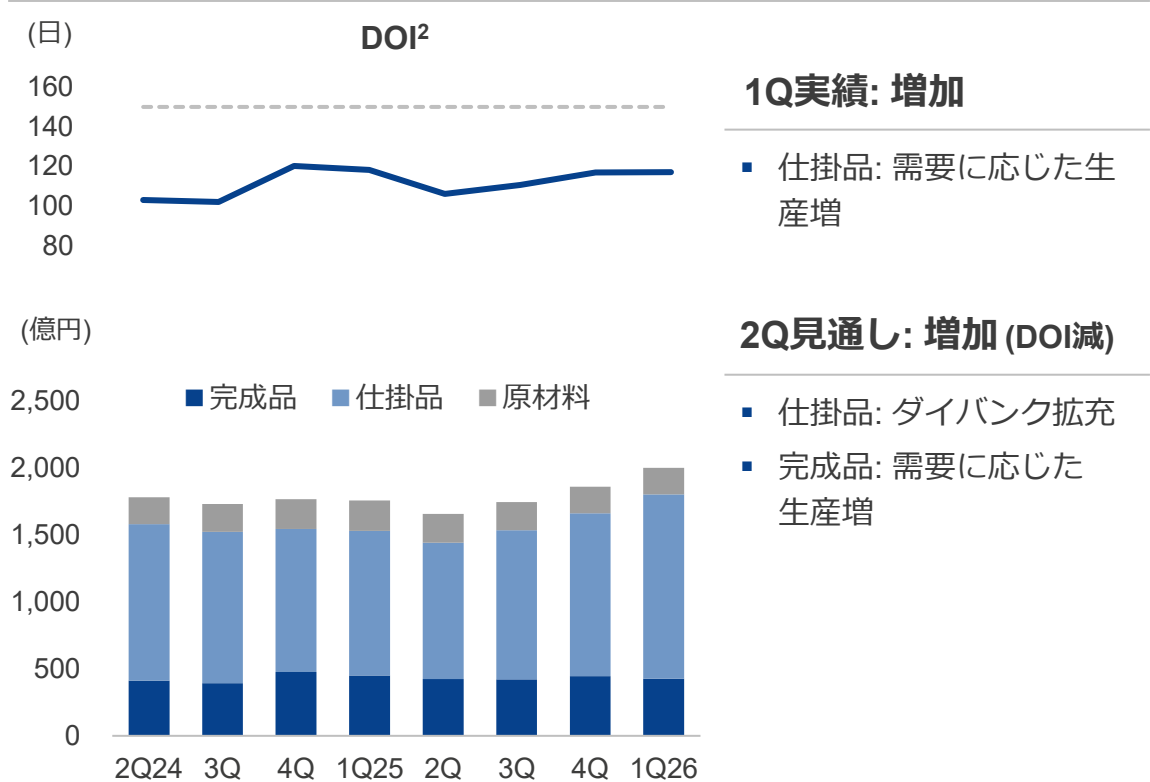
産業・インフラ・IoT向け事業¹

YoY: +32.0% (+29.4%)
QoQ: +7.0% (+2.6%)

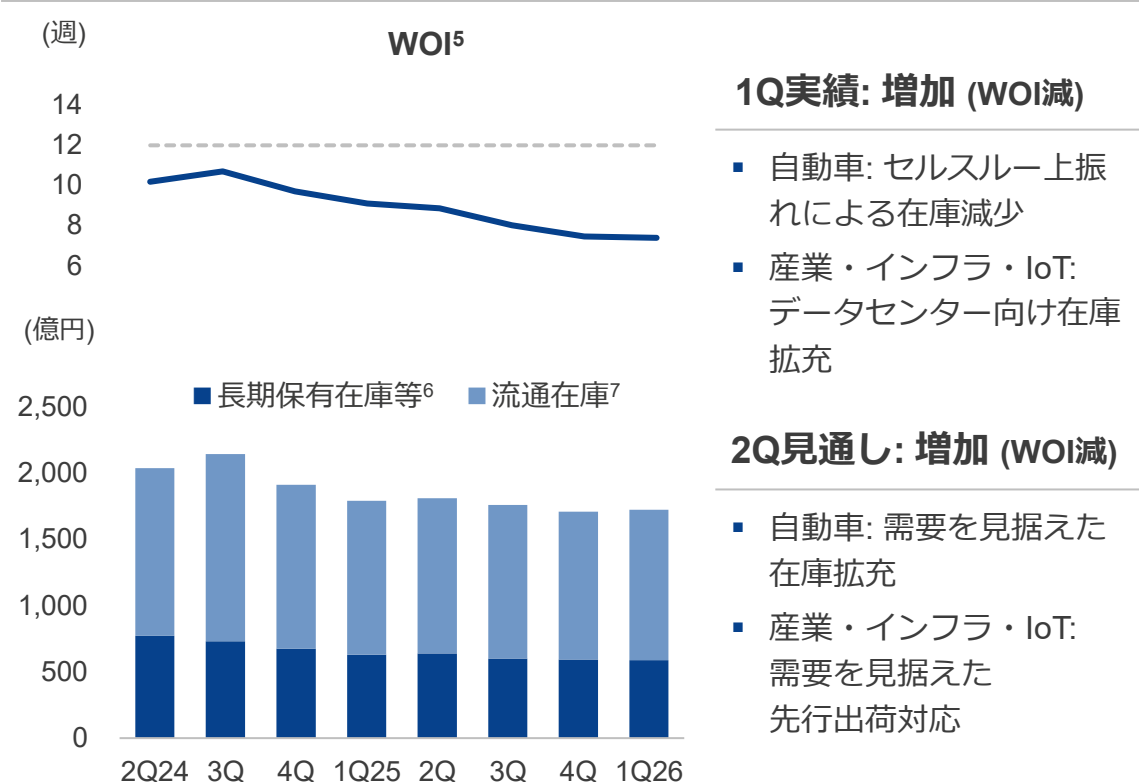
1. 括弧内のYoY/QoQは為替影響除く 2. 2026年2月以降、タイミング事業の売上収益はNon-GAAP売上収益から除外

在庫状況

当社在庫¹ (決算ベース)



販売チャネル在庫³ (管理ベース⁴)



1. タイミング事業分を含む

2. DOI : DOI (Days of Inventory) = 当該四半期末棚卸資産残高 / 当該四半期売上原価 (Non-GAAP) × 90

3. チャネル在庫 : 日系顧客向けの特約店と海外のディストリビューターの在庫総量、旧Transphorm分は含まない。タイミング事業分を含む

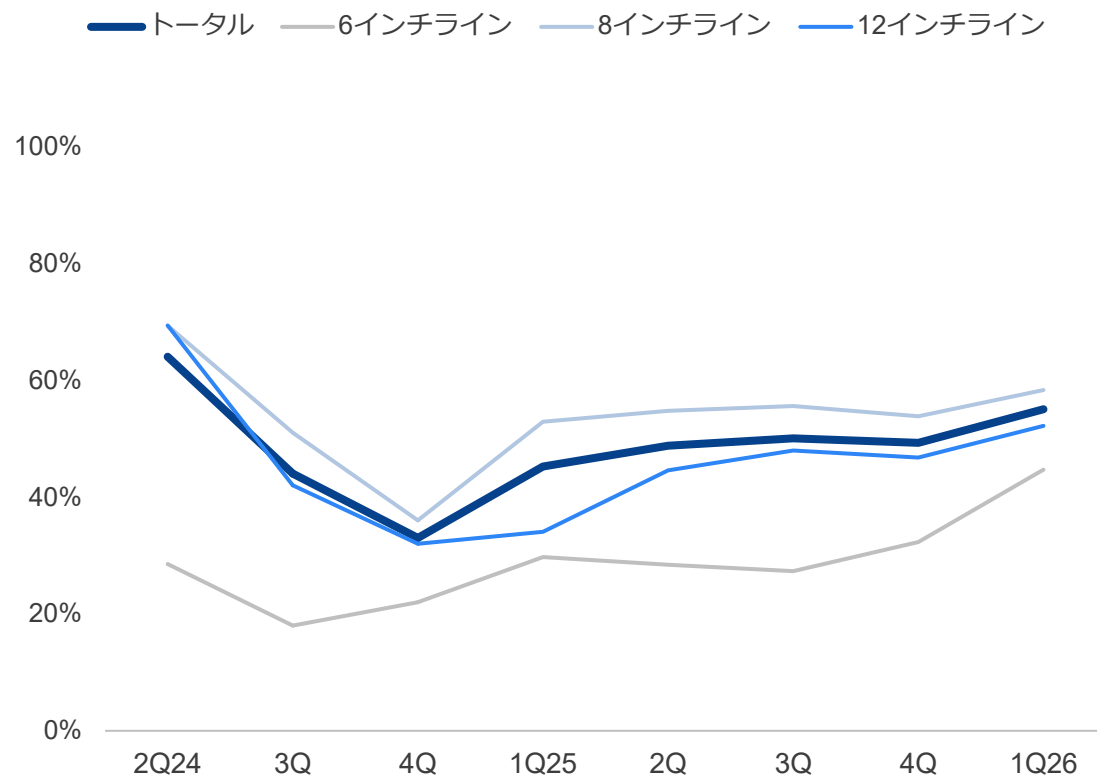
4. 管理ベース : 2024年第4四半期決算より、在庫価格の定義を販売チャネル簿価から正味売価に変更 (過去実績も遡及して更新)

5. WOI : WOI (Weeks of Inventory) = 当該四半期末チャネル在庫 / (当該四半期チャネル売上原価 / 13週)。なお、在庫管理上、適切なWOI算出のためチャネル在庫から特殊な長期保有在庫等を除いた在庫残高を使用

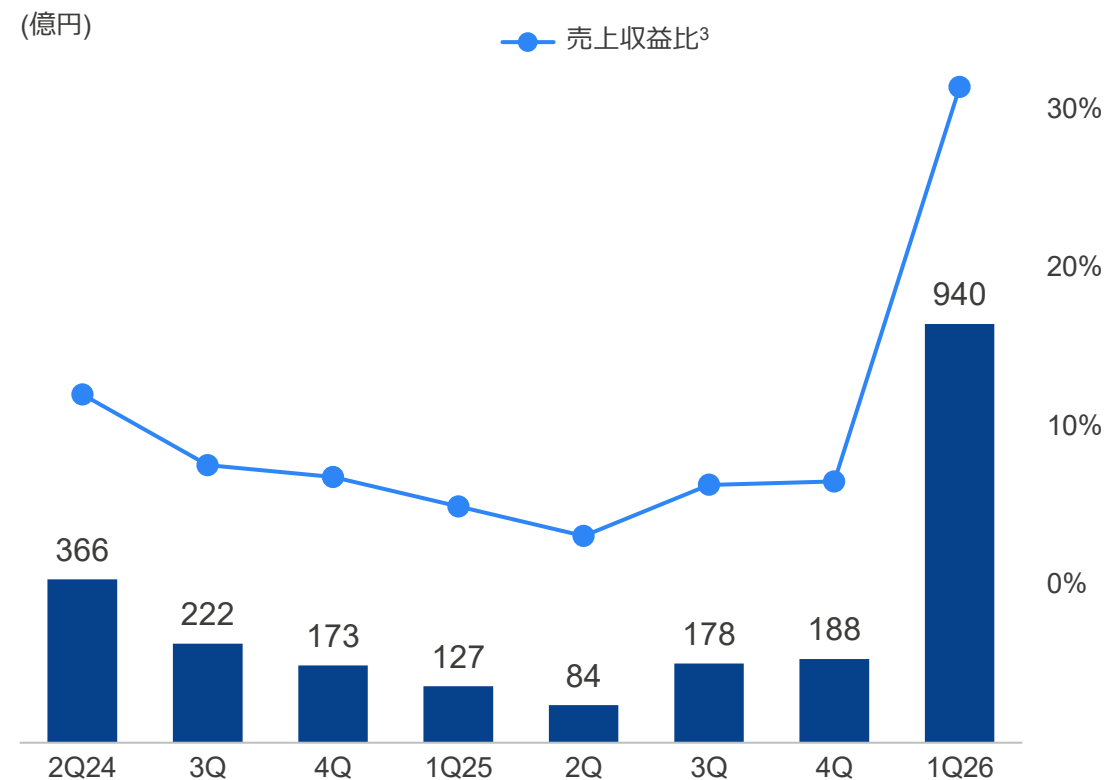
6. 長期保有在庫等 : 保有期間が特殊な在庫 (生産終了品 (EOL)、イーコマース用在庫等) 7. 流動在庫: チャネル在庫ー長期保有在庫等

稼働率¹および設備投資²の状況

前工程稼働率 (ウェハ投入量ベース)



設備投資



1. 旧Intersilおよび旧Transphormを除く

2. 有形固定資産および無形資産への投資決定ベースの金額を、当期予算為替レートに換算して算出しており、キャッシュ・フロー計算書に記載される実際の現金支出額とは不一致
ただし、旧Dialogおよび旧Altiumに係る投資については、2025年実績まで設備納入ベースの金額を使用

3. 売上収益比は、全社売上収益および設備投資額を当期予算為替レートに換算して算出

2026年12月期 第2四半期予想

NON-GAAP

(億円)	2025年12月期		2026年12月期						タイミング事業補正後 ²			
	第2四半期 (4-6月)	上期 (1-6月)	第1四半期 (1-3月)	第2四半期 (4-6月) 予想中央値 (レンジ) ¹	前年同期比 (YoY)	前四半期比 (QoQ)	上期 (1-6月) 予想	前年同期比 (YoY)	2025年 第2四半期 (4-6月)	前年同期比 (YoY)	2026年 第1四半期 (1-3月)	前四半期比 (QoQ)
売上収益	3,246	6,334	3,723	3,880 (±75)	+19.5% (±2.3pts)	+4.2% (±2.0pts)	7,603 (±75)	+20.0% (±1.2pts)	3,173	+22.3%	3,691	+5.1%
売上収益 (為替影響除く)	-	-	-	-	+12.8%	+4.1%	-	+14.3%	-	+15.3%	-	+5.0%
売上総利益率	56.8%	56.8%	59.2%	57.0%	+0.2pt	-2.2pts	58.1%	+1.3pts	56.3%	+0.7pt	59.1%	-2.1pts
営業利益率	28.3%	27.7%	33.7%	29.0%	+0.7pt	-4.7pts	31.3%	+3.6pts	27.5%	+1.5pts	33.5%	-4.5pts
1米ドル=	146円	150円	156円	156円	10円 円安	0円 円安	156円	6円 円安	146円	10円 円安	156円	0円 円安
1ユーロ=	162円	161円	183円	180円	18円 円安	3円 円高	182円	20円 円安	162円	18円 円安	183円	3円 円高

2026年12月期 第2四半期予想 為替感応度 1円変動あたりの変動幅	(億円)	米ドル	ユーロ
	売上収益	18	2
	営業利益	8	1

1. 各数値は売上収益予想レンジの中央値との対比 2. 実績から2026年1月を含めタイミング事業を除外して算出した参考数値

APPENDIX

本パートでは、セグメント情報やGAAP (IFRS) 準拠の財務報告ベースの数値を補足情報として掲載しています。

主要業績推移

NON-GAAP

(億円)		2025年12月期					2026年12月期		
		第1四半期 (1-3月)	第2四半期 (4-6月)	第3四半期 (7-9月)	第4四半期 (10-12月)	通期 (1-12月)	第1四半期 (1-3月)	前年同期比 (YoY)	前四半期比 (QoQ)
売上収益		3,088	3,246	3,342	3,509	13,185	3,723	+20.6%	+6.1%
売上総利益率		56.7%	56.8%	57.6%	59.3%	57.6%	59.2%	+2.4pts	-0.1pt
営業費用 ¹ (率)		914 (29.6%)	925 (28.5%)	893 (26.7%)	999 (28.5%)	3,731 (28.3%)	948 (25.5%)	+34 (-4.1pts)	-51 (-3.0pts)
	研究開発費 (率)	538 (17.4%)	540 (16.6%)	524 (15.7%)	581 (16.6%)	2,182 (16.6%)	545 (14.6%)	+7 (-2.8pts)	-36 (-1.9pts)
	販管費・その他 (率)	376 (12.2%)	385 (11.8%)	369 (11.0%)	418 (11.9%)	1,548 (11.7%)	403 (10.8%)	+27 (-1.4pts)	-15 (-1.1pts)
営業利益 (率)		838 (27.1%)	919 (28.3%)	1,032 (30.9%)	1,080 (30.8%)	3,869 (29.3%)	1,254 (33.7%)	+416 (+6.5pts)	+174 (+2.9pts)
EBITDA ²		1,035	1,102	1,225	1,278	4,641	1,462	+427	+184
親会社の所有者に 帰属する当期利益		733	778	882	900	3,293	1,029	+297	+129

1. 研究開発費、販売費及び一般管理費、その他費用とその他収益 2. 営業利益+減価償却費及び償却費

セグメント別の売上収益および売上総利益

NON-GAAP

(億円)	2025年12月期					2026年12月期		
	第1四半期 (1-3月)	第2四半期 (4-6月)	第3四半期 (7-9月)	第4四半期 (10-12月)	通期 (1-12月)	第1四半期 (1-3月)	前年同期比 (YoY)	前四半期比 (QoQ)
売上収益	3,088	3,246	3,342	3,509	13,185	3,723	+20.6%	+6.1%
自動車	1,553	1,618	1,592	1,633	6,397	1,717	+10.6%	+5.2%
産業・ インフラ・IoT	1,508	1,613	1,737	1,860	6,718	1,990	+32.0%	+7.0%
その他	27	15	13	15	70	92	+239.5%	+494.2%
調整額 ¹	-	-	-	-	-	-76	-	-
売上総利益 (率)	1,752 (56.7%)	1,844 (56.8%)	1,925 (57.6%)	2,079 (59.3%)	7,599 (57.6%)	2,203 (59.2%)	+450 (+2.4pts)	+124 (-0.1pt)
自動車	811 (52.2%)	849 (52.4%)	880 (55.3%)	923 (56.5%)	3,463 (54.1%)	965 (56.2%)	+154 (+4.0pts)	+42 (-0.4pt)
産業・ インフラ・IoT	933 (61.9%)	986 (61.1%)	1,040 (59.9%)	1,150 (61.8%)	4,109 (61.2%)	1,234 (62.0%)	+301 (+0.1pt)	+84 (+0.2pt)
その他	6 (23.4%)	5 (31.4%)	3 (22.2%)	5 (33.7%)	19 (27.1%)	64 (70.1%)	+58 (+46.7pts)	+59 (+36.3pts)
調整額 ¹	2	4	1	0	8	-61	-63	-61

1. 非経常項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したもののうち、報告セグメントに振り分けたものなど

セグメント別の営業利益およびEBITDA¹

NON-GAAP

(億円)		2025年12月期					2026年12月期		
		第1四半期 (1-3月)	第2四半期 (4-6月)	第3四半期 (7-9月)	第4四半期 (10-12月)	通期 (1-12月)	第1四半期 (1-3月)	前年同期比 (YoY)	前四半期比 (QoQ)
営業利益 (率)		838 (27.1%)	919 (28.3%)	1,032 (30.9%)	1,080 (30.8%)	3,869 (29.3%)	1,254 (33.7%)	+416 (+6.5pts)	+174 (+2.9pts)
	自動車	462 (29.7%)	379 (23.4%)	563 (35.3%)	563 (34.5%)	1,966 (30.7%)	618 (36.0%)	+156 (+6.2pts)	+55 (+1.5pts)
	産業・ インフラ・IoT	322 (21.4%)	418 (25.9%)	491 (28.3%)	462 (24.9%)	1,694 (25.2%)	642 (32.3%)	+320 (+10.9pts)	+180 (+7.4pts)
	その他	-5 (-17.8%)	3 (20.3%)	3 (21.0%)	5 (33.0%)	6 (8.6%)	47 (51.3%)	+52 (+69.1pts)	+42 (+18.3pts)
	調整額 ²	59	119	-25	50	203	-52	-112	-102
EBITDA		1,035	1,102	1,225	1,278	4,641	1,462	+427	+184
	自動車	574	486	670	672	2,402	733	+159	+61
	産業・ インフラ・IoT	406	494	578	551	2,029	733	+327	+182
	その他	-4	3	3	5	7	49	+53	+44
	調整額 ²	59	119	-25	50	203	-52	-112	-102

1. 営業利益+減価償却費及び償却費 2. 非経常項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したもののうち、報告セグメントに振り分けたものなど

バランスシートの状況

GAAP

(億円)	2025年 3月末	2025年 6月末	2025年 9月末	2025年 12月末	2026年 3月末
資産合計	41,955	38,722	40,127	41,772	42,274
現金及び現金同等物 ¹	1,776	2,111	2,384	2,959	2,676
棚卸資産	1,756	1,657	1,745	1,859	2,000
のれん	21,345	20,679	21,256	22,393	22,862
無形資産	6,536	6,108	5,979	5,933	5,732
負債合計	18,732	18,359	17,704	17,287	16,809
有利子負債 ²	13,779	13,466	13,043	12,268	12,035
資本合計	23,223	20,363	22,423	24,485	25,464
D/Eレシオ (グロス)³	0.59	0.66	0.58	0.50	0.47
D/Eレシオ (ネット)⁴	0.52	0.56	0.48	0.38	0.37
親会社所有者帰属持分比率⁵	55.2%	52.5%	55.8%	58.5%	60.1%
レバレッジレシオ (グロス) (倍)⁶	3.0	3.1	3.0	2.6	2.4
レバレッジレシオ (ネット) (倍)⁷	2.6	2.6	2.5	2.0	1.8
期中平均株式数 (自己株式を除く) (百万株)	1,796	1,807	1,811	1,813	1,814

1. 手許現金、随時引き出し可能な預金および容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期的な投資から構成

2. 借入金 (流動負債) + 借入金 (非流動負債) + リース負債 (流動負債) + リース負債 (非流動負債) + 社債の合計

3. 有利子負債 / 親会社の所有者に帰属する持分 4. (有利子負債 - 現金及び現金同等物) / 親会社の所有者に帰属する持分 5. 親会社の所有者に帰属する持分 / 負債および資本合計

6. 有利子負債 / EBITDA ただし、EBITDAはNon-GAAPベース 7. (有利子負債 - 現金及び現金同等物) / EBITDA ただし、EBITDAはNon-GAAPベース

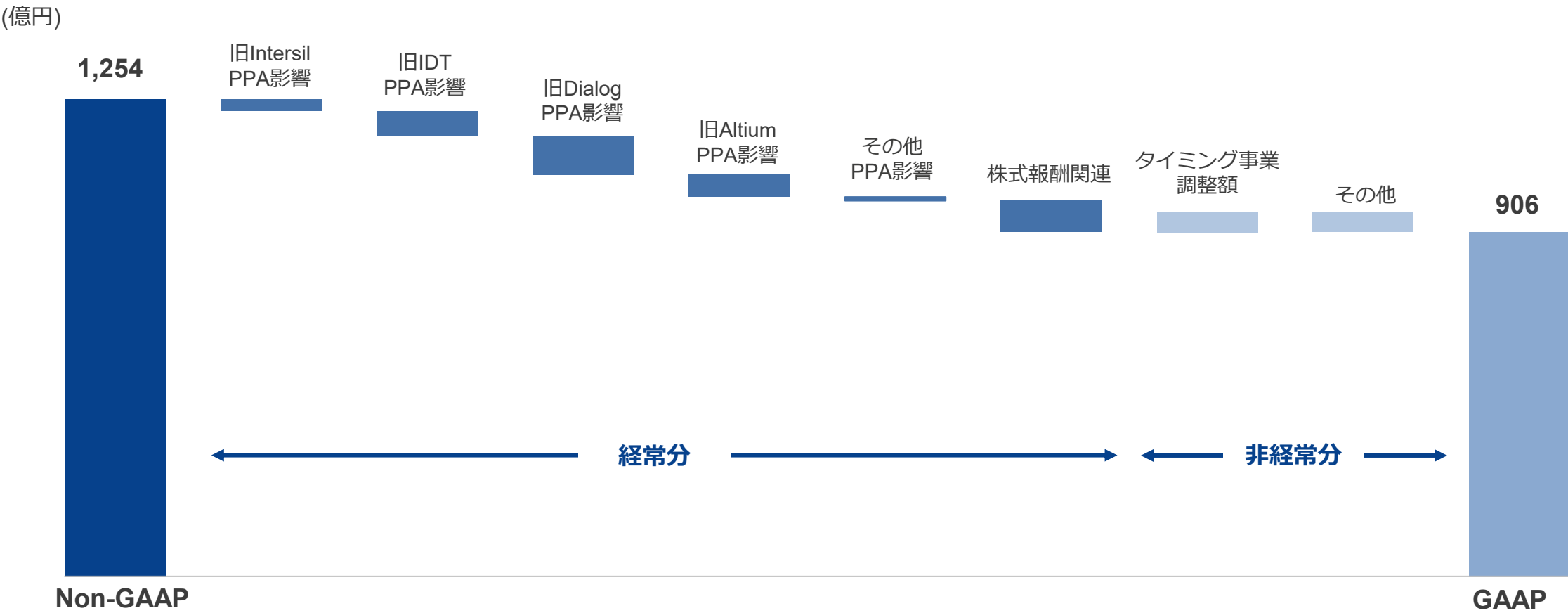
GAAPとNON-GAAP間の調整項目

(億円)	2025年12月期								2026年12月期			
	第1四半期				通期				第1四半期			
	売上総利益	営業利益	当期利益 ¹	EBITDA	売上総利益	営業利益	当期利益 ¹	EBITDA	売上総利益	営業利益	当期利益 ¹	EBITDA
Non-GAAP (売上収益比)	1,752 (56.7%)	838 (27.1%)	733 (23.7%)	1,035 (33.5%)	7,599 (57.6%)	3,869 (29.3%)	3,293 (25.0%)	4,641 (35.2%)	2,203 (59.2%)	1,254 (33.7%)	1,029 (27.6%)	1,462 (39.3%)
経常項目	-10	-442	-387	-97	-35	-1,485	-1,288	-371	-7	-349	-294	-82
旧Intersil PPA影響	-1	-30	-23	-	-3	-118	-91	-	-1	-31	-24	-
旧IDT PPA影響	-1	-141	-128	-	-3	-328	-291	-	-1	-67	-52	-
旧Dialog PPA影響	-1	-107	-86	-	-2	-406	-329	-	-0	-101	-82	-
旧Altium PPA影響	-	-57	-44	-	-	-223	-170	-	-	-58	-44	-
その他 PPA影響	-	-10	-9	-	-	-39	-37	-	-	-10	-10	-
株式報酬費用	-8	-97	-97	-97	-27	-371	-371	-371	-6	-82	-82	-82
非経常項目	-13	-181	-85	-181	-26	-372	-2,523	-372	38	0	-54	0
Wolfspeed社関連一時費用 ²	-	-	-	-	-	-	-2,376	-	-	-	-	-
タイミング事業調整額	-	-	-	-	-	-	-	-	61	52	40	52
その他	-13	-181	-85	-181	-26	-372	-147	-372	-23	-52	-94	-52
Non-GAAP調整項目合計	-24	-623	-473	-278	-62	-1,857	-3,811	-743	30	-349	-348	-82
GAAP (売上収益比)	1,729 (56.0%)	215 (7.0%)	260 (8.4%)	758 (24.5%)	7,538 (57.1%)	2,012 (15.2%)	-518 (-3.9%)	3,898 (29.5%)	2,233 (58.7%)	906 (23.8%)	681 (17.9%)	1,380 (36.3%)

1. 親会社の所有者に帰属する当期利益 2. Wolfspeed社向け預託金およびその他金融資産の評価損失および評価利益

2026年12月期 第1四半期 連結営業利益

NON-GAAPからGAAPへのブリッジ



2026年12月期 第1四半期 決算概要

GAAP

(億円)	2025年12月期		2026年12月期		
	第1四半期 (1-3月)	第4四半期 (10-12月)	第1四半期 (1-3月)	前年同期比 (YoY)	前四半期比 (QoQ)
売上収益	3,088	3,515	3,803	+23.2%	+8.2%
売上総利益率	56.0%	59.0%	58.7%	+2.7pts	-0.3pt
営業利益 (率)	215 (7.0%)	672 (19.1%)	906 (23.8%)	+690 (+16.8pts)	+233 (+4.7pts)
親会社の所有者に帰属する 当期利益 (損失)	260	173 ¹	681	+421	+508
EBITDA ²	758	1,130	1,380	+622	+250
1米ドル=	154円	152円	156円	2円 円安	4円 円安
1ユーロ=	161円	176円	183円	23円 円安	7円 円安

1. 2025年第4四半期に、Wolfspeed社向けその他金融資産の評価損失として472億円を計上

2. 営業利益+減価償却費及び償却費

ハイライト

R-Car Gen4

- ルネサスのADAS向け車載SoC「R-Car V4H」、トヨタ新型「RAV4」に採用
- カメラ、レーダなどのセンサ処理やドライバーモニターなど、主要ADAS機能の信号処理をR-Car V4Hが行うことで、安全性能の高度化に貢献

GaN製品

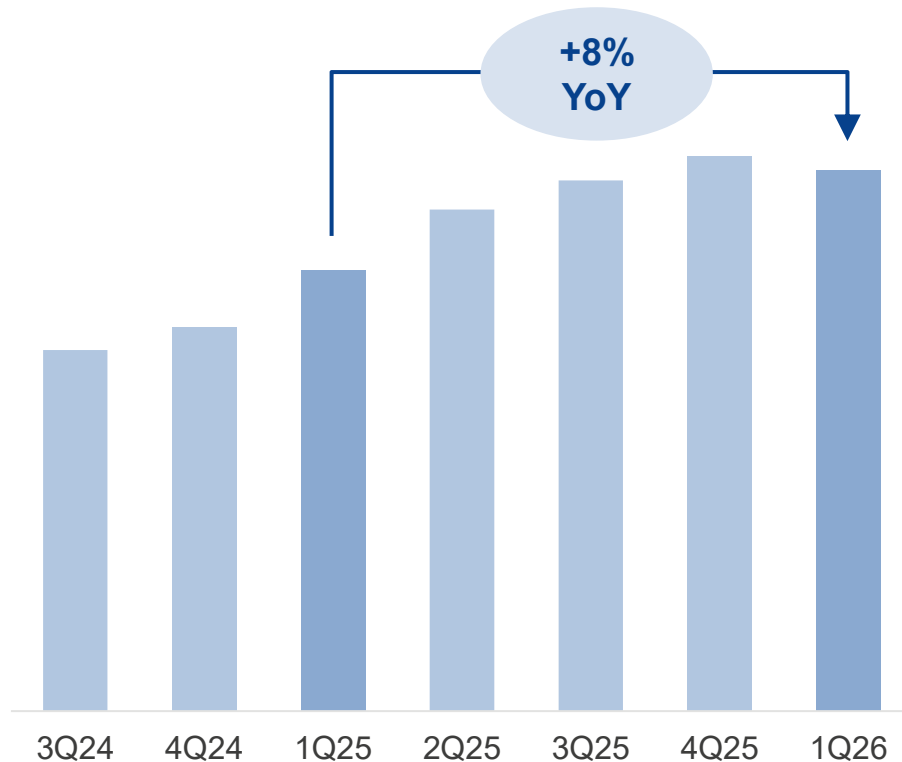
- 太陽光発電インバータ、AIデータセンターなどの用途向けに、ルネサス初の650V耐圧GaN双方向スイッチを発売
- Direct Currentブロッキング機能を内蔵した双方向GaN技術により、電力変換トポロジを簡素化かつ部品点数を大幅に削減

耐放射線IC

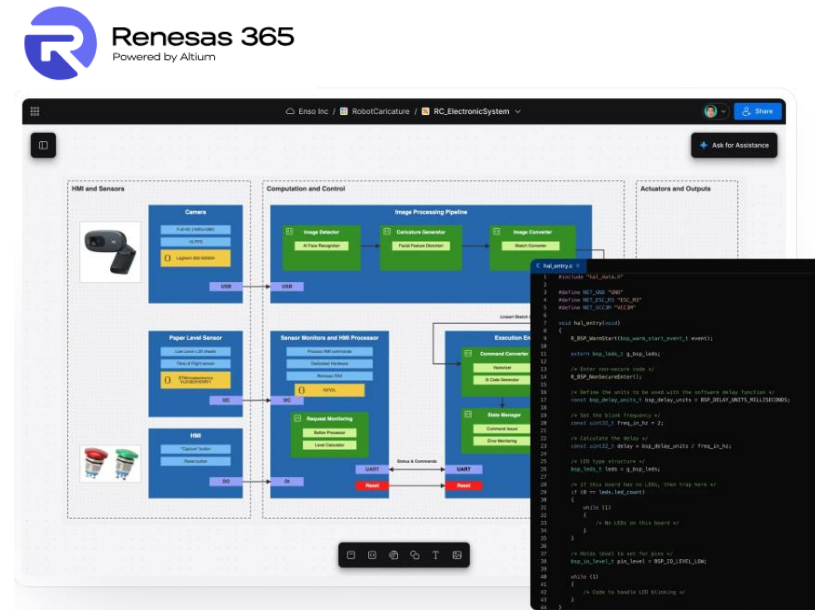
- NASAの有人月探査ミッション「アルテミス2」に、ルネサスの耐放射線ICが採用
- 宇宙船の航空電子機器や打ち上げ時の安全システムに向け、電力の制御および分配、信号品質の維持、機上コンピューティングを支援

ALTIUM 事業アップデート

グループARR¹の推移



Renesas 365の一般提供を開始²



初期コンセプト検証、デバイス選定、モデルベースのシステム開発、デバイスライフサイクルマネジメントを、単一の統合クラウド環境上で実現する、業界初のエンドツーエンド電子機器開発プラットフォーム

1. ARRの定義: Annual Recurring Revenue ("ARR"、年間経常収益) はアクティブな顧客契約の年間換算額。対象は期間契約型ライセンス、サブスクリプションサービス、パーペチュアルライセンスの保守、サーバーベースライセンス、Altium 365のサブスクリプション。年間換算額は契約総額÷契約日数×365で算出。OctopartのARRは直近6か月の認識収益×2で算出
2. [電子機器開発プラットフォームRenesas 365の一般提供を開始 | Renesas ルネサス](#)

RENESAS AT A GLANCE

2025 ハイライト¹

売上収益
13,185 億円

営業利益率
29.3%

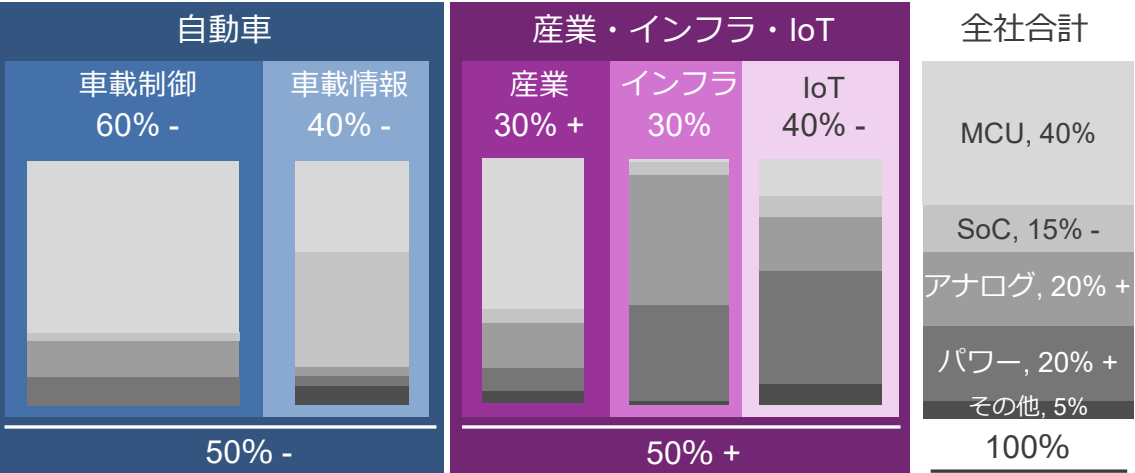
フリーCFマージン²
25.1%

売上総利益率
57.6%

EBIDTAマージン
35.2%

EPS
182.27 円

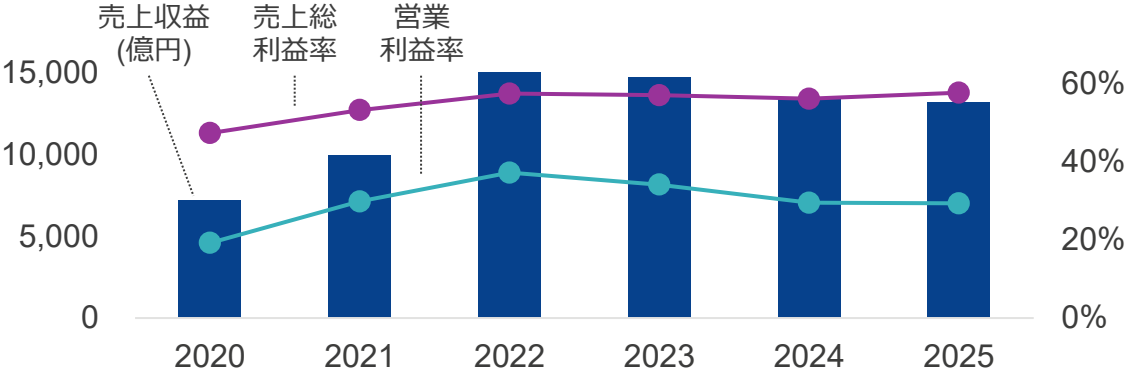
売上収益構成



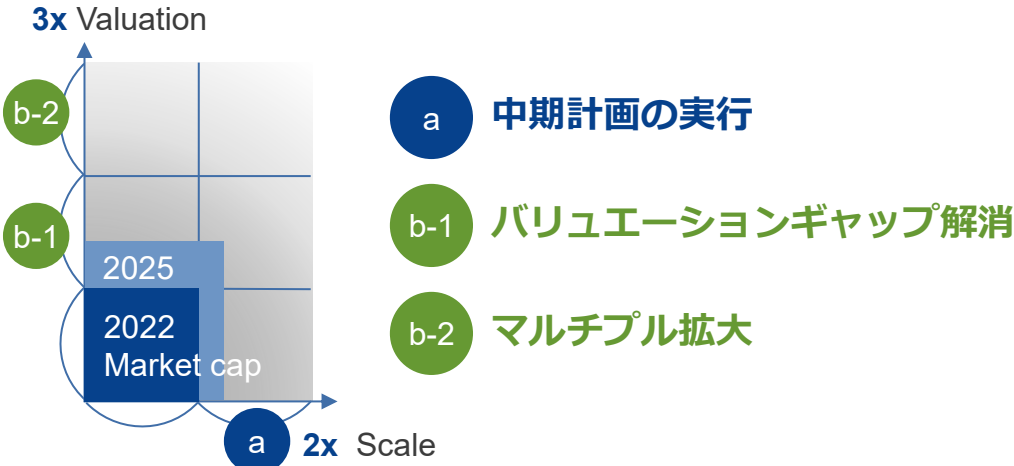
1. Non-GAAP、為替レート: 1米ドル = 150円 1ユーロ = 167円

2. 営業キャッシュフロー + 投資キャッシュフロー: 投資キャッシュフローは子会社の取得による支出、関係会社株式の取得による支出および事業譲渡による収入を除く

成長の軌跡¹



2035 アスピレーション - 時価総額6倍 内訳



Renesas.com

(将来予測に関する注意)

本資料に記載されているルネサス エレクトロニクスグループの計画、戦略及び業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づきルネサス エレクトロニクスグループが判断しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、実際の業績等は、様々な要因により、これら見通し等とは大きく異なる結果となりうることをあらかじめご承知願います。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因としては、(1) ルネサス エレクトロニクスグループの事業領域を取り巻く日本、北米、アジア、欧州等の経済情勢、(2) 市場におけるルネサス エレクトロニクスのグループ製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、(3) 激しい競争にさらされた市場においてルネサス エレクトロニクスグループが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを供給し続けていくことができる能力、(4) 為替レート (特に米ドルと円との為替レート) の変動等がありますが、これら以外にも様々な要因がありえます。また、世界経済の悪化、世界の金融情勢の悪化、国内外の株式市場の低迷等により、実際の業績等が当初の見通しと異なる結果となる可能性もあります。